

■まちづくり便り等への意見（追加分）

1	・もっと食品などを買える店がほしい。(近所に) ・ストレスが皆たまっていると思います。マースのような大衆浴場がほしい。 ・散歩などのコースがほしい ・県北バスが大変混み合います。早く電車などを直してほしい。 ・災害にあった人はもちろん、合わなかった人も大変厳しい冬を向かえていると思います。家に被害が無くとも車を無くした方、仕事を無くした方、様々だと思います。心のケアを考えてほしい。 ・震災においての避難場所、又は、山道などを広く分りやすくしてほしい。(50 歳代 女性)
2	昨年 12 月 16 日、旧国道と八木沢方面に抜ける林道を歩く機会がございました。旧国道は山の中腹にあってなだらかな道路で整備をすれば海も見えますし、心の癒しになると思いました。又、藤の川は海水浴場として、にぎわいのある所ですので避難路として整備しておく必要もあります。背後の山に桜の木とか花木等を植林したり藤の川の海岸の松とヨットなどの浮かぶはるかに見える水平線の景観は砂浜の保全と共に、こだわりのある美しい所として残して頂きたいところです。背後の土地は嵩上げをしてシーサイド道の駅として整備なされたらどうでしょう。きっと、旅人の心の癒しになるのではと思います。(70 歳代 女性)
3	高浜小学校両側の住民は、金浜稻荷神社下の浸水地域か、高浜市道、国道を通らなければ外の地域に出られませんでした。(外からも入れない) 身障者福祉センターが避難所に指定されて、物資の運搬にも車の通れる道路が必要。高浜小近くに災害公営住宅建設も予定されているようですので、高浜小付近から山を越えて、金浜の奥、八木沢方面へ抜ける道路を作って頂きたい。(海岸近くを通る道しかないので自宅に帰るには危険な道を通るしかありませんでした。途中で津波にさらわれた方もいると思います)(60 歳代 女性)